



# ふるさと上越ネットワークたより

編集・発行 ふるさと上越ネットワーク事務局

〒101-0064 東京都千代田区神田猿樂町 2-1-2

TEL.03-5244-5138 FAX.03-3294-6106

●本庁担当:上越市自治・市民環境部 共生まちづくり課

〒943-8601 新潟県上越市木田1-1-3

TEL.025-526-5111 (内線1406) FAX.025-526-6114

ホームページ⇒

ふるさと上越



初夏の妙高 撮影 松川 太賀雄さん

「たより」No.261 目次	会員数と「ふるさと市場」販売報告 …………… 1
	Ｊネットの活動とお知らせ …………… 2
	同窓会・郷友会のご案内 …………… 3
	とれたて上越 …………… 3
	・上越の行事・展示会の予定
	・上越の話題
	公の施設など再開、上越市議選挙、
	おうちでミュージアム、渡辺智哲さん
	なんでも上越 …………… 5
	・学校法人古川学園 上越高等学校
	上越産品販売のお知らせ …………… 6
	会員ひろば…………… 7
	鯉橋師匠高座予定 …………… 8
	Ｊネットからのお知らせとお願い …………… 8

## 会員数と「ふるさと市場」販売報告

(1) 会員は現在 601 名です。(令和 2 年度目標 610 名)

(2) 「ふるさと市場」(4 月) の販売状況

合計 48 件 ¥75,849 (前年同月 3 件 ¥13,800)

### 1 新型コロナウイルス感染防止のため自粛要請継続により、 Jネット活動は引き続き、大幅変更

会員はじめ関係者皆様の安全確保のため、当局からの自粛要請をふまえ、引き続き、Jネット事業活動は中止もしくは延期になります。目下、Jネット活動本来の集まりによる交流ができませんが、Jネットホームページ（HP）や「たより」などにて活動などをご覧ください。

#### (1) 令和2年度定時総会は書面にて開催

令和2年度定時総会は、会合を取り止め、5月25日付けにて書面により開催します。

会員各位には、同封の年次総会資料をご覧ください、同封の葉書に、全議案につき賛否または議長への委任に印を付け、令和2年6月15日までに投函にてご返送いただきますよう、お願いいたします。

本総会決議の結果は、JネットHPおよび「たより」7月25日号にてお知らせいたします。

#### (2) 文化講演会および懇親会は9月27日（日）に開催予定

上記年次総会時に予定していた講演会および懇親会は取り止め、下記にて開催します。東京オリンピックを前に講師、演題ともに時宜を得た講演です。後日、再度ご案内します。但し、状況次第では、来年2月までの延期もあります。

「たより」8月25日号には、お知らせを同封します。

日時：9月27日（日）15：00－19：00 pm。

会場：アルカデア市ヶ谷私学会館

文化講演会 15：00－16：15

演題 「オリンピック・パラリンピック運動とは？」

講師 瀧澤康二氏

日本体育大学同窓会長。東京板倉会名誉会長。

（国際体操連盟名誉副会長。日本体育大学名誉教授。Jネット会員）

懇親会 16：30－19：00

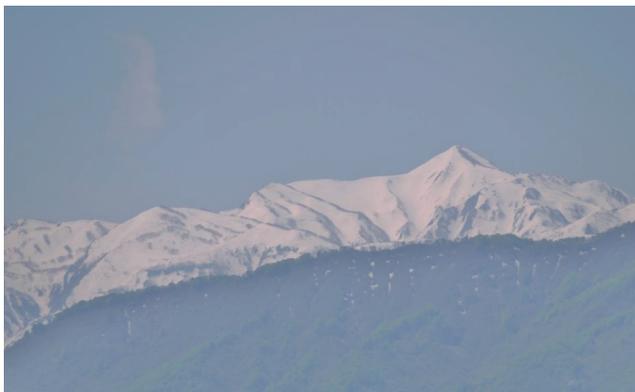
#### (3) 上越での交流会は、秋に予定

春の交流会は取り止めとなりましたが、条件が整えば秋にでも開催します。

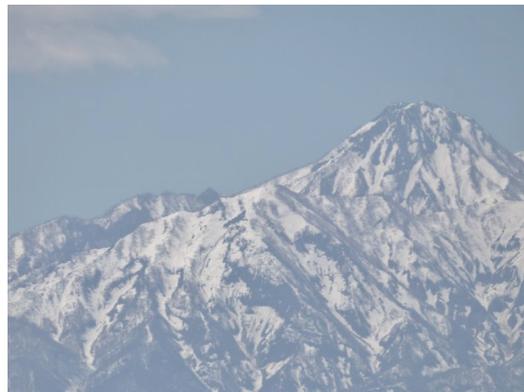
7月中頃には暫定的な予定を決め、JネットHPに掲載します。また、「たより」7月25日号にはお知らせを同封します。

#### (4) 東京サロンは6月も休会

コロナ禍の影響で、予定の県人会館（仮）は、会場の開催条件が満たされず、6月も休会とします。



5月の火打



妙高の跳ね馬

( 撮影 松川 太賀雄さん)

## (5) HPのリニューアル

たより前号にてもお知らせしました通り、本年4月1日(水)に、HPをリニューアルしました。ぜひとも、ネットにて、「ふるさと上越ネットワーク」、または「<https://joetsu.gr.jp/>」を検索して、ご覧ください。リニューアルし、新設、改訂した主な点は次の通りです。

- ① 上越市の魅力を写真(上越の四季)で紹介。(新設)
- ② Jネット活動(サロン、勉強会など)の楽しさがいっぱい。
- ③ 上越市やJネット特別賛助会員(法人会員)HPとのリンク。(新設)
- ④ スマートフォンにも対応。(新設)
- ⑤ 下記は新設しましたが、工事中です。

- ・会員専用メニューを設定。

内容は、上越タイムズ電子版閲覧、ならびに上越産品購入等を予定。

- ・SSL対応(個人情報保護)を実装した入会画面。

### <Jネット HPのトップ画面です>



## 同窓会・郷友会のご案内

### (1) 高田北城高校同窓会東京支部会

本部総会は、本年は同校創立120周年を記念し、10月24日(土)に予定。会場は検討中。

## とれたて上越コーナー

### (1) 上越の行事・展示会の予定

新型コロナウイルス禍の影響で、この夏のビッグイベントも中止、もしくは部分的実施と決りました。まことに残念です。その分、来年に期したいと思います。

#### ①上越まつり

7月の高田祇園祭(祇園みこし渡御、大民謡流し)や直江津祇園祭(屋台巡行や御饌米奉納、大花火大会など)は中止。

8月の謙信公祭は、16日の春日山神社祭典は実施、23日の狼煙上げ、陣太鼓、武蹄式は各実施団体が検討中、23日のビッグイベントである出陣行列や川中島合戦などはすべて中止となる。

ご参考までに、糸魚川市の花火大会(7月)やおまんた祭(8月)、ならびに妙高市のコシヒカリマラソン大会(10月)も中止を決定。

## ②逸品展示「揚州周延肉筆画展」 上越歴史博物館

前号でもお知らせしましたが、元高田藩士で、明治中期に活躍し、美人画や憲法発布式典画で有名な揚州周延（ちかのぶ）の肉筆画展です。6月28日（日）まで。

## （2）上越の話題

### ① 公の施設など再開。商店、飲食店の売上はいまひとつ。—上越市の5月中旬状況

上越市では、臨時休館していた公の施設などが5月11日より、順次、開館が始まった。

主な公共施設については下記の通り。（詳細は、上越市HPトップページの「トピックス」からご覧ください）

- ・5月20日現在で再開している公共施設：公民館、交流館、図書館、歴史博物館、体育施設、野球場・ソフトボール場、市民プラザ、リージョンプラザ上越（一部）、よしかわ杜氏の里、ゆつたりの郷（吉川）、旧師団長官舎、坂口記念館、うみがたり（水族館）など。
- ・6月1日再開予定の公共施設：温浴施設、上越観光物産センターなど。
- ・学校：市立の幼稚園、小、中学校ならびに公私立高校は、11日より授業再開。20日より通常授業、一部は分散登校、半日授業。

なお、集会は県のガイドラインで、最大人数を屋内100人、屋外200人が目安。スーパーや商店は、新生活様式にしたがって営業。市内飲食店は、5月中旬より順次、営業時間短縮しつつも再開。テークアウトが広まるも客足は戻っていない模様。高田世界館やJ-MAXシアターも客席間隔を取りながら5月中旬に再開。

上越妙高駅周辺の飲食土産物施設は営業中だが、県外客の自粛を受けて売上不芳。

### ② 女性新人候補が全員当選 上越市議選挙

4月26日（日）、上越市議会議員選挙が行われ、32の議席を、現職24名（22名）、元職1名（1）、新人11名（9名）で争った。かっこ内は当選者数。

投票率は、コロナ禍の影響もあり48%弱と初めて50%を割り込んだが、女性新人候補7名が全員当選し、元市長の宮越馨氏（77才）はトップ当選を果たした。

### ③ 「おうちでミュージアム」上越歴史博物館

上越市立歴史博物館は、同館所蔵品をHPで公開しています。毎回3点、金曜日毎に更新。ちなみに、5月15日更新では、揚州周延（ようしゅうちかのぶ）の作品3点です。同館HPを検索し、「おうちでミュージアム」をクリックしてください。

### ④ 渡辺智哲（ちてつ）さん、亡くなる

2019年1月20日以来、男性長寿日本一だった、上越市浦川原区の渡辺智哲さんは、2020年2月23日老衰のため、入所の介護老人施設で亡くなった。同月の12日に、存命の世界最高年齢男性としてギネス世界記録に認定されたばかりだった。

享年112歳だが、3月5日の生まれで、あと10日間で113歳。

戦前は台湾の製糖会社に勤務、終戦後は新潟県庁出先機関に勤め、定年後は農業を営みながら、盆栽や書道を趣味としていた。子息5人、孫12人、曾孫16人、玄孫1人がいる。

（朝日新聞記事より）

## なんでも上越

上越には頼もしい若者たちが育っています。今月は、地域の人材を輩出する私立上越高校を紹介します。同校は、地域活動の経験を題材にして昨年高校弁論部門で全国優勝した生徒や台湾の3高校とのオンライン会議、野球、スキー、卓球、柔道、サッカーは全国制覇を含む県内屈指のレベルと話題がいっぱいで、注目されています。

### 進学・資格・品格で地域の期待に応える

学校法人古川学園 上越高等学校  
理事長 古川泰男

#### あゆみ

城下町高田の歴史が息づく寺町に位置する上越高校は、県内私立高校では2番目に早く、明治37年(2004年)私立女子裁縫学校として誕生し、その後高田高等家政女学校などと改称した。昭和23年の学制改革で高田家政高等学校、昭和36年普通科、被服科、商業科、食物科を併設する高田女子高校となった。創立者藤縄正朔の娘古川フジが校長、理事長を50年以上務め、新潟県女子教育の先駆的存在であった。昭和57年男女共学を機に上越高等学校と改称し、普通科以外の学科を順次閉じ、現在は普通科200名/学年、全校定員600名(令和2年5月在校生636名)で、これまでの卒業生は約25,000名である。校訓「自主・誠実・礼節」を建学の精神とし、創立100周年を機に学校ビジョン「進学・資格・品格で地域の期待に応える上越高校」を掲げている。

#### 生徒の希望をかなえるコース制

進路志望を達成できる確かな学力の育成、未来を育むキャリア教育の充実、建学の精神に基づく品格の醸成を学校ビジョンに込めている。生徒の多様な希望、適性、習熟度、進路などに沿えるようコース制をとって、学級編成、カリキュラム編成をしている。グローバル特進コースは国際理解教育に重点をおき、国公立大学や難関私大をめざす。進学コースは生徒の希望を満たす多様な大学・専門学校等の進学に対応する。キャリアデザインコースは専門性の高いフード・ファッション・情報等のカリキュラムを選択して資格取得や職業選択に備える。

#### 校舎全面改築と教育環境の充実

平成26年(2014年)の創立110周年記念事業として、用地難、資金難の中で同窓会や後援会など多方面のご支援を頂き、校舎を全面改築することができた。全教室冷暖房、木質系の教室、バリアフリー設計、全階洋式トイレ等を備え、全教室に電子黒板を導入し、幅広の黒板と併せて授業効果の向上とデジタル教材への対応を図った。加えて、柔剣道場「鳳翔館」、人工芝屋内練習場、人工芝テニスコートとサッカーコート、人工芝第2グラウンド等を構築し、体育授業や各種部活動に好適な環境を整備した。



創立110周年記念の新校舎

#### 「ふるさを見つめ、世界と交流する」をモットーとして

平成26年に新潟県の魅力ある私立高校づくり支援事業として「ICTを活用した国際コミュニケーション能力の向上」が採択された。グローバル特進コースの設置、海外修学旅行、海外留学生の派遣/受け入れ、英語クラブ、イングリッシュキャンプ、国際理解の日プレゼン大会、英検やTOEFL受検、ネットによる海外高校との交流授業など多彩な取り組みがある。



県国際理解教育コンテスト

## 生徒が躍動する部活動、自主活動

当校の部活動は新潟県大会での優勝・インターハイ出場、アルペンスキー女子の全国制覇・国際大会での活躍などに彩られている。野球部はここ10年で着実に力をつけ、平成27年春県ベスト4、28年秋ベスト4となった。卓球部は平成23年男子団体戦・個人戦優勝・インターハイ出場の栄を得た。柔道部は男女とも団体戦、個人戦で県大会上位進出を果たし、インターハイ出場も重ねた。城下町高田に相応しい武道部活として剣道部ともども活躍が期待される。5年前に発足し



生徒たちによる上越妙高駅ゆかたまつり

たサッカー部は昨秋待望の新潟県1部リーグ昇格を果たした。国際理解教育の展開として「上越妙高駅ゆかたまつり」を生徒たちが実施し、その経験を含めた「まちづくりの第一歩」という弁論が2019年全国高校総合文化祭弁論部門で最優秀賞・文部科学大臣賞を授与された。

## 多様な志望に対応する進路指導

生徒たちの多様な進路志望を叶えるべく努めている。近年は大学進学が増え、今春は42名が名古屋大学、新潟大学、電気通信大学、富山大学等の7国公立大学、青山学院大学、中央大学、法政大学、立教大学、新潟薬科大学等の46私立大学への合格を得た。専門学校は80名で、社会の動向を反映して多様な専門学校へ進学する。就職者の70名が県内就職、7名が県外就職、6名が公務員である。地元企業で働き、ふるさとを支える人材が輩出することは心強い。

## 未来に向かって

社会のグローバル化、知識化、複雑化、一方で人々の価値観や生活の多様化と少子化という環境の中で、若者たちが地域や人々のために働く使命感を醸成する高等学校をめざしたい。教育は普遍性の修得(学問が基盤)と個別性の育成(個性が基盤)という二方向の営みを統合的に若い人格に施し成長を促す。これをモットー「ふるさとを見つめ、世界と交流する」にも込め、上越地域の中だけで閉じるのではなく、関東圏をはじめ日本全国や世界各国などと交流する高校でありたい。ふるさと上越ネットワークの皆様には、当校へのこれまでのご支援に心から感謝するとともに、学校後援会等にご参加頂くなど、引き続きご関心をお寄せ頂きたいと願います。

### 上越産品販売のお知らせ

- Jネットふるさと市場に「取次販売商品一覧」を同封します。

現行の各社パンフに加えて、取次販売商品一覧(A3版1枚)を同封にてお届けします。会員は送料無料で取り寄せができますので、どうぞご利用ください。

- 「新潟・上越妙高 うまさ直送!雪国マルシェ」は6月開催予定。

上越特産品販売の「雪国マルシェ」は、5月までは中止します。

6月は、27日(土)、28日(日)を予定しています。

- 上越産品のギャラリーショップと新店舗開設(予定)のお知らせ。

交通会館4FのJCV東京情報センター「ギャラリーショップ」は目下休業中です。同社は、7月に交通会館1Fに、上越産品販売店輔開設を予定しています。

・お問合せ先: JCV東京情報センター (TEL 03 (5218) 7730)

### 8年間のホームページ担当を振り返って

中村真和（直江津町八幡区出身、横浜市在住）

私がHPを作ろうと思ったのは、今から20年余り前の20世紀最後の年の正月であった。

目的は、20年余り続いた「海王星の時代(1979-1-22～1999-2-11)」が終わり、3代目のコリー犬を飼いたいと思い、その写真やビデオをHPで公開したいと思ったからである。ドメイン名は、学生時代に考えた将来私が作るコンピュータの名前「NAKAMAC(NAKAmura Magnetic Automatic Computer, その後メールアドレスとして使用NAKAmura Mail Aided Communication)」をそのまま流用して「nakamac.com」を入手した。

3か月以内にHPを開設する必要がある、急いでトップページを2000-5-5に公開した。この日は、3代目「kreios」が生まれる3日前であった。HPはGoogle等で「kreios」と検索すると上位に表示されます。(http://www.nakamac.com/kreios/)私の記憶に誤りがなければ、首相官邸のHPより公開は少し早かったと思う。当時は、まだ「～.com(ドット・コム)」とは、「どこが混むのか」と聞いた政治家がいたといわれる時代である。

私がJネットに入会したのは、2005-3-9(水)であるが、和久井会長からHPについて相談されたのは、今から8年余り前の正月であった。それまでもHPが無かったわけではないが、内容は、総会・文化講演会・交流会の写真等であり、そのすべてではなく不定期であった。そのため、会員から「時々HPを見にゆくが全く更新されていないことが多い」とクレームがあり困っているとのことであった。トップページの見本(2012-3-1)を作り、運営委員会に諮り承認を得た。

基本的な考えは、会報(No. 33/P16, 2012/8)に記載しているが、次のとおりである。

- (1) トップページだけで、すべての情報がどこにあるか分かるようにする。
- (2) 情報の順番は、過去・現在・未来とし、個々の情報はリンク先の別ページに用意する。
- (3) 毎月少なくとも1回は発行するものとし、原則として毎月1日に更新する。
- (4) 現在・未来の情報はタイムリーに掲載していくが、過去の情報は順次充実していく。

(5) 設立以来既に15年の歴史があり、総会・文化講演会・ふるさと交流会などの開催日・参加人数・内容などの実績について第1回からのすべてを記録として残すことに努める。

(6) 貴重な情報の財産である会報は、途中から入会した人は古い会報を所有していないし、最初から入会していた人もすべて保存している人は少ないと考えられるので、会報のすべての内容を収容し、かつ総会等のページからイベントごとに検索・引用できるようにする。

(7) 更新履歴のページを用意し、新規・追加内容や変更した内容を明示し分かるようにする。

平成24年4月正式にスタートし、数か月後には、検索ソフト「Google」や「Yahoo!」などにおいて「ふるさと上越」と検索すると上位に表示されるようになった。会員からも「最近をよく更新されていて有意義」、「スケジュールや更新履歴は親切」と言われるようになった。

それ以来8年間、毎月1回以上・合計150回更新してきた。その結果、出来上がったHPの容量は約10.4GBになる。HPのページ数は不明であるが、会報(33冊)1180ページ、映像は、総会・文化講演会・ふるさと交流会など合計で写真が約3400枚、動画が約130本9H(撮影編集時間はその10倍として90Hぐらい)。音楽は、「乾杯!上越」や校歌など。

設立当時から積み重ねてきた情報の財産は、入手できなくなるので引き継いで残しておいてあげたい。それは先人の責務であり、将来50周年記念誌を作るとき、古い情報が無く後輩たちが苦労することがないようにしなければならない。

(2020-3-25)

●中村さんには、本年3月末までの8年間にわたり、JネットHPを担当し、低コストで毎月更新していただきました。更新といっても、単に「たより」の記事を載せるだけではなく、几帳面な性格を活かして、多くの工夫をされました。自ら撮った掲載写真も膨大な数です。総会やふるさと交流会などで、写真を撮る中村さんの姿をご覧になった会員も多いはずです。茲に、多大なご尽力に対して、深い感謝を記します。(伊藤)

鯉橋でございます。

ここところ感染者数が減少傾向のようですが、はっきりしない事も多くもどかしいです。何しろ早く収束してほしいものです。

5月いっぱい公演中止が決まってまして、私は相変わらずの「お籠り生活」でございます。

6月からの「予定」はありますが相変わらず中止の可能性も高いです。今後どうなるのか、マスクや飛沫防止シールドを付けて喋ることになったら弱りますねー(苦笑)。

「新型コロナ」と掛けまして「真夏の高校野球を見るときに麦わら」と解く。その心は「カンセンボウシ!」。

皆様にはどうぞお気をつけてお過ごしくださいますよう。瀧川鯉橋拝

- ◇6/20(土) 梶原いろは亭、午後1時半～4時半ごろ。お問合せ：03-6322-1622(いろは亭)  
木戸銭：2300円(チラシ割引有り) 出演：鯉橋ほか  
会場：梶原「いろは亭」(都電・梶原、またはJR上中里・尾久より徒歩約7～10分。上中里3-1-4。線路沿いです)
- ◇6/23(火) お江戸日本橋亭「日本橋 de 圓滿会」(三越前) 時間：午後6時～8時半ごろ。  
木戸銭：2000円(前売・予約1500円) 出演：桜子、圓滿、右團治 - お仲入り - 鯉橋、花(紙切り)、圓滿
- ◇6/25(木) お江戸日本橋亭 (三越前)  
「第28回、春風亭昇乃進の会」  
時間：午後6時～8時半ごろ。木戸銭：2000円(前売・予約1500円) 出演：吉馬、昇乃進、蝠丸 - お仲入り - 鯉橋、南玉(曲ごま)、昇乃進 < 出演順 >
- ◇6/26(金) お江戸日本橋亭 (三越前)  
「すえひろがりの落語会～我ら日大文理プチ～鯉枝、復活。」  
時間：午後6時～8時半ごろ。木戸銭：2000円(前売・予約1500円)  
出演：桃之助、里光、鯉枝 - お仲入り - 鯉橋、マグナム小林(バイオリン漫談)、里光 < 出演順 >
- ◇6/27(土) 梶原いろは亭  
午後1時半～4時半ごろ。木戸銭：2300円(チラシ割引有り)  
出演：鯉橋ほか。  
会場：梶原「いろは亭」(都電・梶原、またはJR上中里・尾久より徒歩約7～10分上中里3-1-4。線路沿いです)

●●●●●●●●●●●●●●●● J ネットからののお知らせとお願い ●●●●●●●●●●●●●●●●

**1. 新型コロナウイルスの影響**

未曾有の事態が続き、当会活動も予定変更ばかりです。会員はじめ皆さまには十分ご注意いただき、お体ご自愛ください。なお、事務局時差出勤のため、不在の場合は、折り返しお電話します。

**2. 記事、寄稿、投稿、メッセージをお願いします。**

「たより」に、ご自身のこと、上越のこと、なんでも結構ですから、原稿を事務局までお寄せください。皆さまの貴重なお話は、読み手を元気にします。原稿の体裁などは編集段階でご相談いたしますので、形式にこだわらず、どしどしお寄せください。

**3. 冊子「雁木散策」の配布**

「たより」先月号掲載の「雁木散策」ですが入手された方から「ふるさとの美しさを再発見」「貴重な観光資源」などと好評です。まだ、余部ありますので事務局までお申込みください。(無料)

TEL 03-5244-5138 FAX 03-3294-6106 メール k.miyazato@araipt.co.jp

◎次号「たより」は7月25日の発行です。